古文の助動詞 一覧表（穴うめ）

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

助動詞	意味	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型	接続の注
■ 未然形に付く									
る								下二段型	四段・ナ変・ラ変
らる								下二段型	四段・ナ変・ラ変以外
す								下二段型	四段・ナ変・ラ変
さす								下二段型	四段・ナ変・ラ変以外
しむ								下二段型	
ず								特殊型	
じ		○	○				○	無変化型	
む（ん）			○				○	四段型	
むず（んず）		○	○				○	サ変型	
まし			○				○	特殊型	
まほし							○	形容詞シク活用型	
■ 連用形に付く									
き			○				○	特殊型	カ変・サ変は特別な付き方
けり			○				○	ラ変型	
つ								下二段型	
ぬ								ナ変型	
たり〈完了〉								ラ変型	
けむ（けん）		○	○				○	四段型	
たし							○	形容詞ク活用型	
■ 終止形に付く（ラ変型には連体形）									
らむ（らん）		○	○				○	四段型	
べし							○	形容詞ク活用型	
まじ							○	形容詞シク活用型	
らし		○	○				○	無変化型	
めり		○					○	ラ変型	
なり〈伝聞推定〉		○					○	ラ変型	
■ 連体形・体言に付く									
なり〈断定〉								形容動詞ナリ活用型	
たり〈断定〉								形容動詞タリ活用型	
ごとし						○	○	形容詞ク活用型	
■ その他									
り								ラ変型	サ変の未然形・四段の已然形

※ ○は無い形、（ ）は使われることが少ない形。「じ」は特殊型とする本もある。「き」はカ変・サ変に付くとき、こし・こしか・きし・きしか／せし・せしか・しき の形になる。